

B チャレ（提案公募型協働事業）【令和元年度】報告書

提出日	令和2年 3月 6日	記入者	伊藤 ゆり
団体名	ケムラン～屋内完全記念を応援する会～ ☒ 任意団体 ☐ NPO 法人 ☐ 企業 ☐ その他()		
事業名	みんなでつくるケムランガイド in 文京区		
協働団体	フミコム、文京区商店街連合会、Web 制作会社（株式会社アイムスタイル、株式会社ベーシック）、メディア（毎日新聞・東京新聞・朝日新聞・産経新聞・共同通信・BuzzFeed・NHK 大阪・Yahoo News）、企業（区内：大洋製菓、区外：株式会社ジック）、他団体（湯島子育て新聞、PAPAMO SCHOOL、東洋大学 Tips、坂ミシュラン）		
自団体 および 協働団体 の 役割分担	自団体：文京区版ケムランの拡充、特派員の養成、地域飲食店への普及 フミコム：文京区内の協働団体への橋渡し 文京区商店街連合会：地域飲食店に関する情報提供、イベントやアンケート調査時の協働・調整 Web 制作会社：文京区版ケムランのホームページ作成・改修、チラシや Pick Up コンテンツのデザイン メディア：文京区版ケムランの周知、特派員募集の周知支援 企業：ケムランとの協働企画の検討・実施 他団体：ケムランとの協働企画の検討・実施		
担当者名	伊藤 ゆり	役職等	大阪医科大学研究支援センター 医療統計室 室長・准教授
部門 (1 か 2 いずれか ○)	1 地域活性化部門 2. 課題解決部門(いずれかに○) 1. 住民居住地域の活動へ参加するキッカケづくり (1) 在住歴の比較的短い住民が、地域活動にアプローチしやすくするための活動 (2) 高齢者の自主的な取り組みを支援する活動 (3) 高齢者を地域で見守る環境づくりにつながる活動 (4) 地域のつながりから防災意識の向上を目指した活動 (5) 受動喫煙防止に取り組む区内飲食店を支援する活動 2. 子どもを地域で支える取り組み (1) 区立小学校における通学中の安全を守る活動		

	(2) 不登校等で孤立しがちな児童・生徒を支える活動 (3) 外国にルーツがある児童・生徒についての生活や学習支援活動 (4) 18 歳に到達したことにより行政からの支援が終了するケース(虐待、不登校、引きこもり)等を引き続き地域で支援する活動 3. その他、団体の専門性を生かしたテーマで提案された取り組み
目的 地域のどんな課題を解決したいかを明記	目的：文京区内にある美味しい完全禁煙飲食店を住民自ら取材・紹介することで、住民間のつながりを醸成するとともに、地域の受動喫煙防止活動の促進を行う。禁煙化をした飲食店の経験を共有することで、禁煙化に踏み切る飲食店の支援をする。 解決したい課題：以下のような文京区における課題を解決したい。①働く場（飲食店）を禁煙にして従業員の健康を守りたい、②子どもや友人たちと安心して行ける喫茶店・レストランを知りたい、③区民同士で禁煙店の情報を共有することで地域のつながりを活性化したい、④受動喫煙の都条例実施に際するトラブルの検討をしたい
事業内容	5/10：ケムラン×文京区（文京区版ケムランのホームページ）を開設 5/30：ケムラン×文京区オープニングイベントの実施 37 名参加 5/31：ハッシュタグキャンペーン（#文京区ケムラン、などのタグをつけ、ケムラン店の写真を SNS 上に投稿）を実施 16 店舗掲載 6/22：湯島子育て新聞との共同企画：湯島白梅商店街のタケウチに取材 8/18：湯島白梅商店会開催のちびっこ広場に PAPAMO SCHOOL と協働でブース出展 100 組程度の親子が来場 10/29-30：湯島白梅商店会の街バルイベントでワンデーケムラン（喫煙可能店が開催期間中禁煙を実施）を開催、3 店舗が実施 1 月中旬：文京区全飲食店へ、条例施行・禁煙化事例集に関するチラシを配布 1 月中旬：ケムランで収集した禁煙化のアイディア集を飲食店向けに冊子にまとめた 2/8：特派員ミーティングを開催 17 名参加 2/8：学食特集（東洋大学 Tips が学食を取材）、坂特集（坂ミシュランとの協働企画）をホームページに公開
協働団体 or 利用者の声	飲食店の声：禁煙化をしてみると、空気が良くなったように感じる。実際にやってみないとわからないことだったため、やってみてよかった。 区民の声：区内にある、子どもと行ける禁煙の飲食店を知ることができた（新たなケムラン候補店の紹介もあった）。 協働団体の声：喫煙を取り締まられることに、飲食店がピンときていない印象があるため、禁煙化の働きかけを、イベント等を通じた周知活動から始め、個々の飲食店にはじわじわと進めるといいように思う。

協働による 効果	湯島白梅商店会との協働を通じ、地域で開催するイベントへの参入や条例施行に伴う禁煙化に関する区民の親子や飲食店の思いを知ることができた。それにより、地域住民への受動喫煙の啓発、また飲食店への禁煙化に向けた働きかけに繋がった。また、文京区版ケムランのオープンに伴い、内容の拡充に向けた検討を、区民・在勤・在学者と行うことで、区民参加型の活動展開が行え、地域内でのつながりの醸成の一端を担っていると思われる。
事業成果 および 今後の活動予定	文京区版ケムランのホームページの開設および文京区の特徴を踏まえた区民参加型のコンテンツの作成を開始した。また一地域との協働を密にしたことで、住民参加型の活動展開とあわせ、受動喫煙防止対策の地域介入に繋がったと考える。また、受動喫煙防止条例施行に伴い、飲食店が直面する課題を特派員や飲食店で共有し、解決策を検討することで、対応事例の積み重ねを行う。事例共有を行うことで飲食店の禁煙化の促進に繋げていく。また、オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、外国語版の媒体作成を行うことで、訪日外国人が安心して飲食できる環境作りをすすめる。

※別紙 1：事業スケジュール 報告

※別紙 2：収支決算報告

※別紙 3：関係者マップ 報告（提案時の内容と比較できる状態）

※追加別添 1：この事業を通じて制作したチラシなどのデータ

※追加別添 2：この事業の様子が分かる写真のデータ（10 枚以内）

Bチャレ(提案公募型協働事業)【令和元年度】

団体名: ケムラン～屋内完全禁煙飲食店を応援する会～

平成31年					令和元年		令和2年						
実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
フミコムとの打合せ	打合せ	●15:企業貢献ネットワークで事業説明					定期的に打合せ・情報共有						
文京つながるメッセでの活動紹介											●16:活動見本市		
文京区版Web		●10:ホームページ開設	●9:Facebookグループ内で、コンテンツ案のアンケート実施								●8:学食特集・坂特集のコンテンツ公開		
事業実施に向けた周知活動		●13:区内飲食店へチラシ配布				●9月号:公衆衛生「列島ランナー」に寄稿			●上旬:生活衛生課より区内全飲食店へチラシを発送				
		●28:Instagramの活用方法検討				●24:アムスタイル原田氏と打ち合わせ。改修状況確認。							
		●5/31-6/7: SNSハッシュタグキャンペーン				●26: 日本公衆衛生学会にて活動内容を発表							
		●30:文京区版ケムランオープンギイベント実施				●通し:学食特集・坂特集の企画実施(メールベース)							
				●13:湯島白梅商店会から飲食店へアンケート				●10:ファンレイジングイベント参加					
								●11:健康寿命アワード受賞					
									●18:NHK大阪の番組に出演				
				●5:アムスタイル原田氏とホームページ改修案を検討				●17:産経新聞掲載					
他団体とのコラボ企画			●22:湯島子育て新聞 ●18:PAPAMO SCHOOLとちびっこ広場出展				●上旬:東洋大学Tipsが学食特集の取材を実施						
事業周知イベントの企画・実施		●6:令和の新たなばこ対策企画打ち合わせ				●29.30:食ペナイト飲まナイトにてワンデーケムラン実施							
					●7:令和の新たなばこで登壇(東京)								
					●7:令和の新たなばこ対策で登壇(大阪)								
					●末日:ワンデーケムラン準備								
事業実施に向けた企画構築(関係者MTG)					●7:生活衛生課と打ち合わせ				●28:運営 ●29:生活衛生課と打ち合わせを実施				
					●6:生活衛生課へ飲食店の営業許可一覧開示請求								
						●中旬:生活衛生課より、区内全飲食店へ配布するチラシ作成の打診を受ける							
								●17:生活衛生課と打ち合わせ実施					
								●29:生活衛生課と打ち合わせを実施					
特派員養成講座								●8:2020年第1回特派員MTGで交流会実施					
飲食店への調査・Pick upコンテンツ								●13:区民特派員と学食特集取材実施					
								●17:区民特派員と坂特集の取材実施					
								●上旬:飲食店からの聞き取りをもとにした禁煙化の事例集を作成					
他自治体との協働				●5:千代田区健康推進課と打ち合わせ				●8:大阪市すこやかパートナー報告会参加					
								●15.18:協働ステーション中央・中央区100人カイギ参加					
								●29:大阪市全24区へケムランチラシを設置					

別紙2:収支決算報告

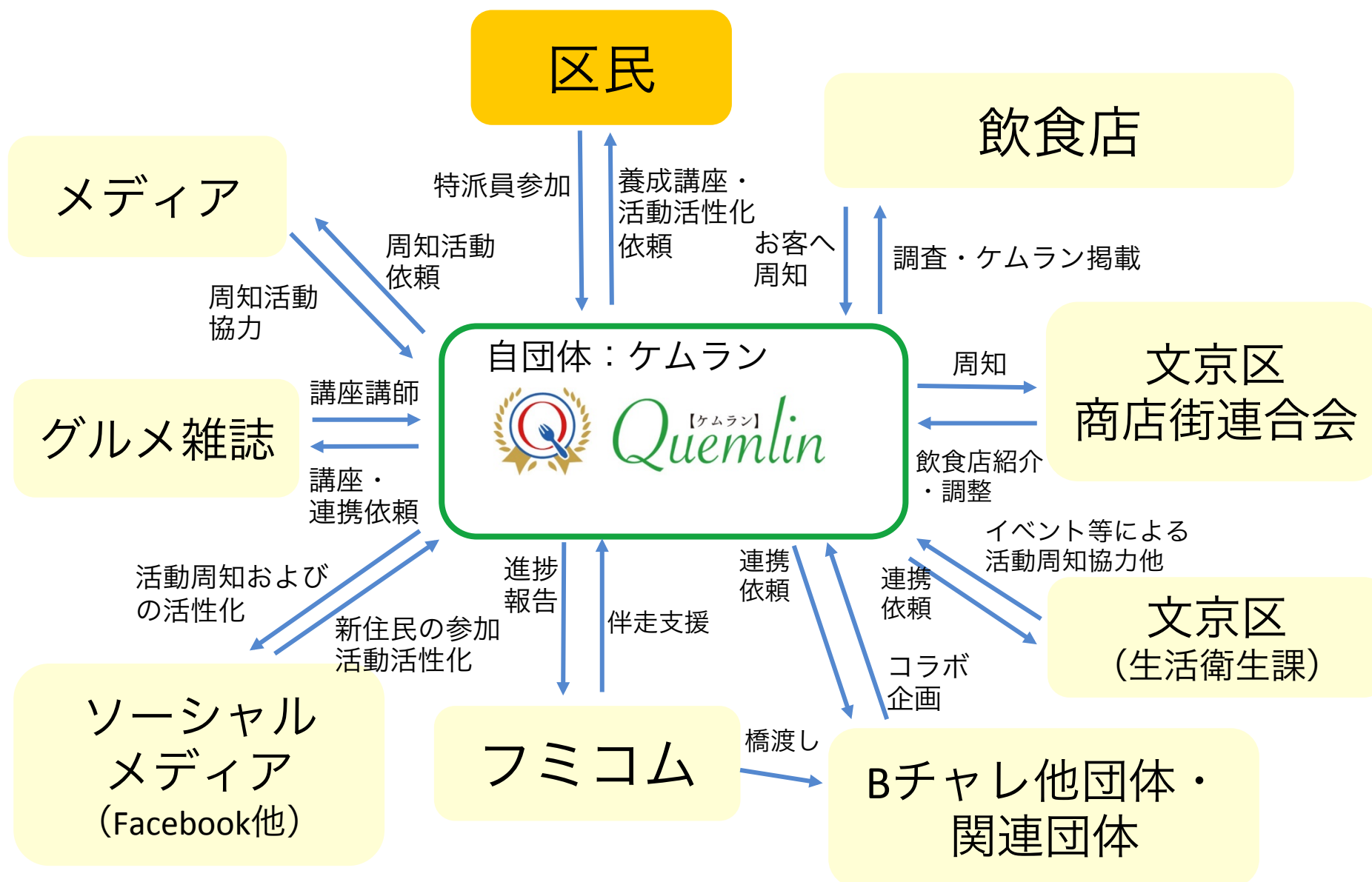
作成日:令和2年 3 月 6 日

Bチャレ(提案公募型協働事業)【令和元年度】

団体名: ケムラン～屋内完全禁煙を応援する会～

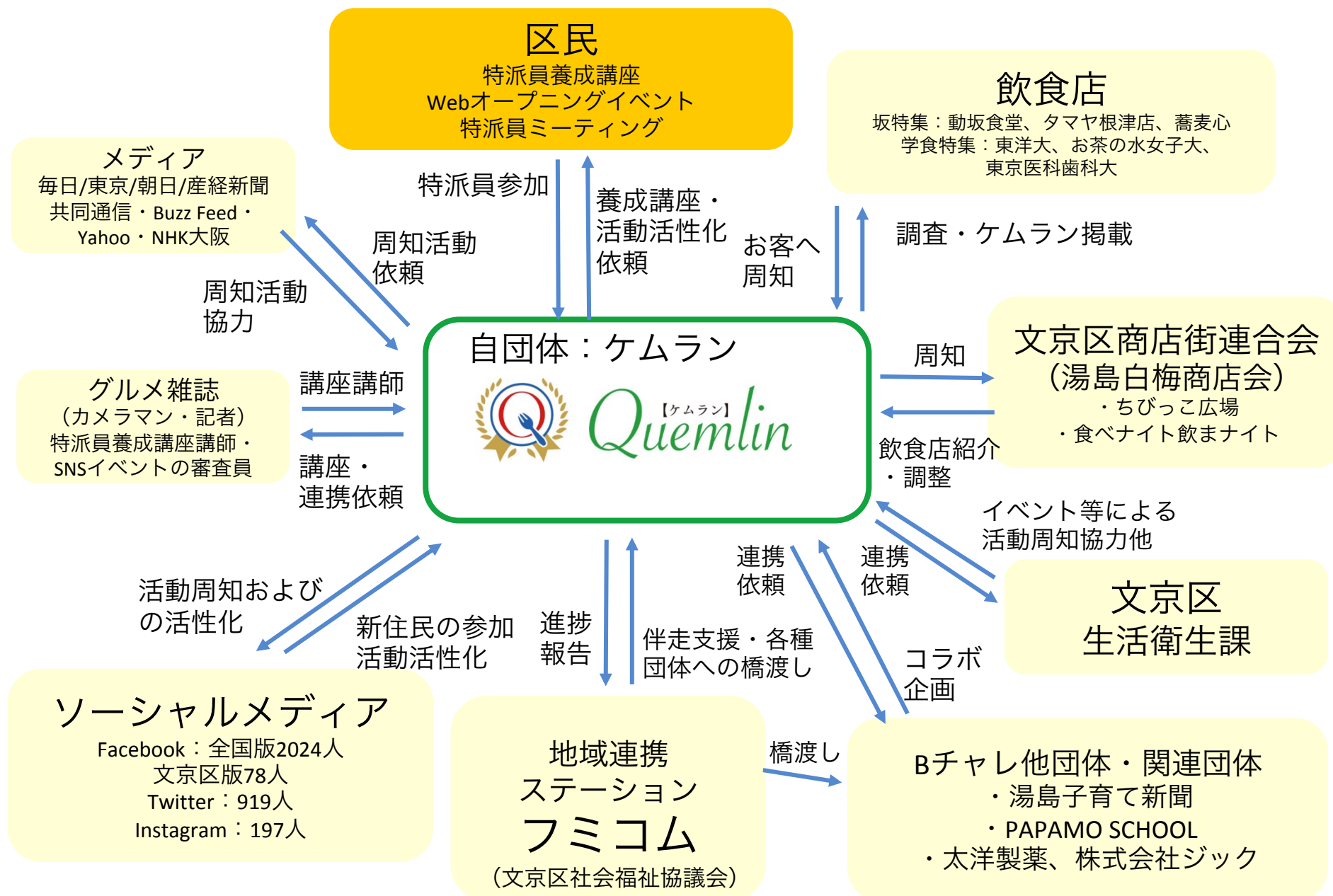
収入 1,000,000 円		
費 目	予 算 額	積 算 根 拠
「Bチャレ」助成金	1,000,000 円	課題解決部門
	円	
	円	

支出 1,000,000 円		
費 目	予 算 額	積 算 根 拠
チラシ/カート/冊子 デザイン印刷	333248 円	文京区飲食店用(2タイプ)、特派員チラシ(増刷3回)、カード(増刷1回)、冊子作製
チラシ/カート/冊子 郵送費	11480 円	文京区生活衛生課1回、フミコム2回、店舗20件(レターパック370)
Webコンテンツ	495000 円	初期立ち上げ・改修費用:350000, 特集記事20000×6、更新作業5000×5
イベント開催関連費	69519 円	5/30イベント(飲食、搬出等37813)、ちびっこ広場(Map、菓子)、2/8 イベント(飲食・三脚)
審査員・グラフィックレコーダー謝礼 (7名分)	23346 円	SNSキャンペーン審査Amazonギフト、グラレコ(1名5/30、2名2/8)
消耗品	12487 円	プリンタカートリッジ、封筒、宛名シール
振込手数料	440 円	1回分
旅費	54480 円	東京一新大阪 2回



別紙3：関係者マップ
作成日：令和2年3月6日

Bチャレ（文京区提案公募型協働事業）【令和元年度】
団体名：ケムラン～完全禁煙飲食店を応援する会～



B チャレ（提案公募型協働事業）【令和元年度】報告書

提出日	令和2年 3月 6日	記入者	伊藤 ゆり
団体名	ケムラン～屋内完全記念を応援する会～ ☒ 任意団体 ☐ NPO 法人 ☐ 企業 ☐ その他()		
事業名	みんなでつくるケムランガイド in 文京区		
協働団体	フミコム、文京区商店街連合会、Web 制作会社（株式会社アイムスタイル、株式会社ベーシック）、メディア（毎日新聞・東京新聞・朝日新聞・産経新聞・共同通信・BuzzFeed・NHK 大阪・Yahoo News）、企業（区内：大洋製菓、区外：株式会社ジック）、他団体（湯島子育て新聞、PAPAMO SCHOOL、東洋大学 Tips、坂ミシュラン）		
自団体 および 協働団体 の 役割分担	自団体：文京区版ケムランの拡充、特派員の養成、地域飲食店への普及 フミコム：文京区内の協働団体への橋渡し 文京区商店街連合会：地域飲食店に関する情報提供、イベントやアンケート調査時の協働・調整 Web 制作会社：文京区版ケムランのホームページ作成・改修、チラシや Pick Up コンテンツのデザイン メディア：文京区版ケムランの周知、特派員募集の周知支援 企業：ケムランとの協働企画の検討・実施 他団体：ケムランとの協働企画の検討・実施		
担当者名	伊藤 ゆり	役職等	大阪医科大学研究支援センター 医療統計室 室長・准教授
部門 (1 か 2 いずれか ○)	1 地域活性化部門 2. 課題解決部門(いずれかに○) 1. 住民居住地域の活動へ参加するキッカケづくり (1) 在住歴の比較的短い住民が、地域活動にアプローチしやすくするための活動 (2) 高齢者の自主的な取り組みを支援する活動 (3) 高齢者を地域で見守る環境づくりにつながる活動 (4) 地域のつながりから防災意識の向上を目指した活動 (5) 受動喫煙防止に取り組む区内飲食店を支援する活動 2. 子どもを地域で支える取り組み (1) 区立小学校における通学中の安全を守る活動		

	(2) 不登校等で孤立しがちな児童・生徒を支える活動 (3) 外国にルーツがある児童・生徒についての生活や学習支援活動 (4) 18 歳に到達したことにより行政からの支援が終了するケース(虐待、不登校、引きこもり)等を引き続き地域で支援する活動 3. その他、団体の専門性を生かしたテーマで提案された取り組み
目的 地域のどんな課題を解決したいかを明記	目的：文京区内にある美味しい完全禁煙飲食店を住民自ら取材・紹介することで、住民間のつながりを醸成するとともに、地域の受動喫煙防止活動の促進を行う。禁煙化をした飲食店の経験を共有することで、禁煙化に踏み切る飲食店の支援をする。 解決したい課題：以下のような文京区における課題を解決したい。①働く場（飲食店）を禁煙にして従業員の健康を守りたい、②子どもや友人たちと安心して行ける喫茶店・レストランを知りたい、③区民同士で禁煙店の情報を共有することで地域のつながりを活性化したい、④受動喫煙の都条例実施に際するトラブルの検討をしたい
事業内容	5/10：ケムラン×文京区（文京区版ケムランのホームページ）を開設 5/30：ケムラン×文京区オープニングイベントの実施 37 名参加 5/31：ハッシュタグキャンペーン（#文京区ケムラン、などのタグをつけ、ケムラン店の写真を SNS 上に投稿）を実施 16 店舗掲載 6/22：湯島子育て新聞との共同企画：湯島白梅商店街のタケウチに取材 8/18：湯島白梅商店会開催のちびっこ広場に PAPAMO SCHOOL と協働でブース出展 100 組程度の親子が来場 10/29-30：湯島白梅商店会の街バルイベントでワンデーケムラン（喫煙可能店が開催期間中禁煙を実施）を開催、3 店舗が実施 1 月中旬：文京区全飲食店へ、条例施行・禁煙化事例集に関するチラシを配布 1 月中旬：ケムランで収集した禁煙化のアイデア集を飲食店向けに冊子にまとめた 2/8：特派員ミーティングを開催 17 名参加 2/8：学食特集（東洋大学 Tips が学食を取材）、坂特集（坂ミシュランとの協働企画）をホームページに公開
協働団体 or 利用者の声	飲食店の声：禁煙化をしてみると、空気が良くなったように感じる。実際にやってみないとわからないことだったため、やってみてよかった。 区民の声：区内にある、子どもと行ける禁煙の飲食店を知ることができた（新たなケムラン候補店の紹介もあった）。 協働団体の声：喫煙を取り締まられることに、飲食店がピンときていない印象があるため、禁煙化の働きかけを、イベント等を通じた周知活動から始め、個々の飲食店にはじわじわと進めるといいように思う。

協働による 効果	湯島白梅商店会との協働を通じ、地域で開催するイベントへの参入や条例施行に伴う禁煙化に関する区民の親子や飲食店の思いを知ることができた。それにより、地域住民への受動喫煙の啓発、また飲食店への禁煙化に向けた働きかけに繋がった。また、文京区版ケムランのオープンに伴い、内容の拡充に向けた検討を、区民・在勤・在学者と行うことで、区民参加型の活動展開が行え、地域内でのつながりの醸成の一端を担っていると思われる。
事業成果 および 今後の活動予定	文京区版ケムランのホームページの開設および文京区の特徴を踏まえた区民参加型のコンテンツの作成を開始した。また一地域との協働を密にしたことで、住民参加型の活動展開とあわせ、受動喫煙防止対策の地域介入に繋がったと考える。また、受動喫煙防止条例施行に伴い、飲食店が直面する課題を特派員や飲食店で共有し、解決策を検討することで、対応事例の積み重ねを行う。事例共有を行うことで飲食店の禁煙化の促進に繋げていく。また、オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、外国語版の媒体作成を行うことで、訪日外国人が安心して飲食できる環境作りをすすめる。

※別紙 1：事業スケジュール 報告

※別紙 2：収支決算報告

※別紙 3：関係者マップ 報告（提案時の内容と比較できる状態）

※追加別添 1：この事業を通じて制作したチラシなどのデータ

※追加別添 2：この事業の様子が分かる写真のデータ（10 枚以内）

Bチャレ(提案公募型協働事業)【令和元年度】

団体名: ケムラン～屋内完全禁煙飲食店を応援する会～

平成31年					令和元年		令和2年						
実施内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
フミコムとの打合せ	打合せ	●15:企業貢献ネットワークで事業説明					定期的に打合せ・情報共有						
文京つながるメッセでの活動紹介										●16:活動見本市			
文京区版Web		●10:ホームページ開設	●9:Facebookグループ内で、コンテンツ案のアンケート実施								●8:学食特集・坂特集のコンテンツ公開		
事業実施に向けた周知活動		●13:区内飲食店へチラシ配布				●9月号:公衆衛生「列島ランナー」に寄稿			●上旬:生活衛生課より区内全飲食店へチラシを発送				
		●28:Instagramの活用方法検討				●24:アムスタイル原田氏と打ち合わせ。改修状況確認。							
		●5/31-6/7:SNSハッシュタグキャンペーン				●26:日本公衆衛生学会にて活動内容を発表							
		●30:文京区版ケムランオープンギイベント実施				●通し:学食特集・坂特集の企画実施(メールベース)							
				●13:湯島白梅商店会から飲食店へアンケート				●10:ファンドレイジングイベント参加					
								●11:健康寿命アワード受賞					
									●18:NHK大阪の番組に出演				
				●5:アムスタイル原田氏とホームページ改修案を検討				●17:産経新聞掲載					
他団体とのコラボ企画			●22:湯島子育て新聞 ●18:PAPAMO SCHOOLとちびっこ広場出展				●上旬:東洋大学Tipsが学食特集の取材を実施						
事業周知イベントの企画・実施		●6:令和の新たなばこ対策企画打ち合わせ				●29.30:食ペナイト飲まナイトにてワンデーケムラン実施							
					●7:令和の新たなばこで登壇(東京)								
					●7:令和の新たなばこ対策で登壇(大阪)								
					●末日:ワンデーケムラン準備								
事業実施に向けた企画構築(関係者MTG)					●7:生活衛生課と打ち合わせ				●28:運営 ●29:生活衛生課と打ち合わせを実施				
					●6:生活衛生課へ飲食店の営業許可一覧開示請求								
						●中旬:生活衛生課より、区内全飲食店へ配布するチラシ作成の打診を受ける							
								●17:生活衛生課と打ち合わせ実施					
								●29:生活衛生課と打ち合わせを実施					
特派員養成講座								●8:2020年第1回特派員MTGで交流会実施					
飲食店への調査・Pick upコンテンツ								●13:区民特派員と学食特集取材実施					
								●17:区民特派員と坂特集の取材実施					
								●上旬:飲食店からの聞き取りをもとにした禁煙化の事例集を作成					
他自治体との協働				●5:千代田区健康推進課と打ち合わせ				●8:大阪市すこやかパートナー報告会参加					
								●15.18:協働ステーション中央・中央区100人カイギ参加					
								●29:大阪市全24区へケムランチラシを設置					

別紙2:収支決算報告

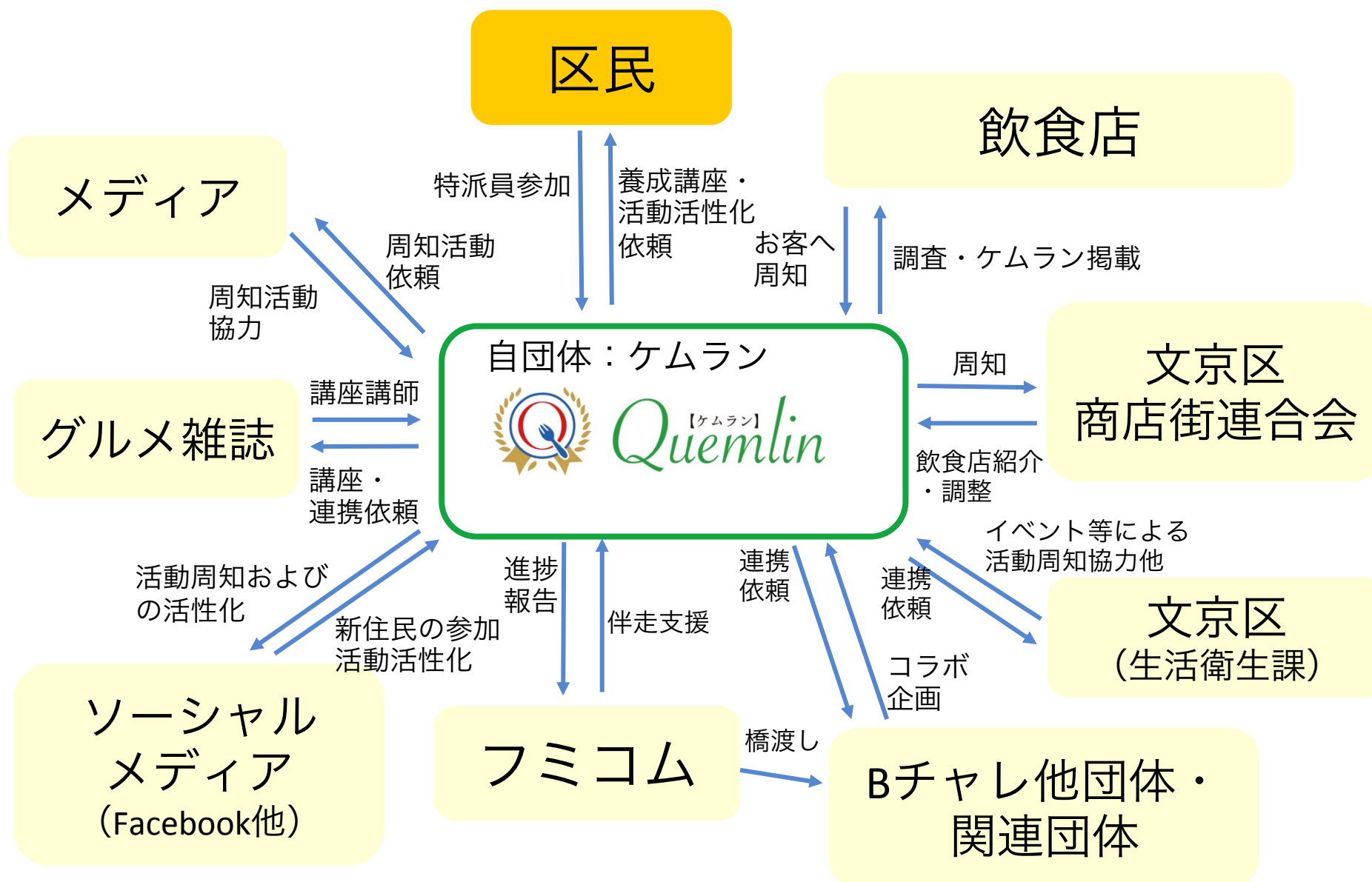
作成日:令和2年 3 月 6 日

Bチャレ(提案公募型協働事業)【令和元年度】

団体名: ケムラン～屋内完全禁煙を応援する会～

収入 1,000,000 円		
費 目	予 算 額	積 算 根 拠
「Bチャレ」助成金	1,000,000 円	課題解決部門
	円	
	円	

支出 1,000,000 円		
費 目	予 算 額	積 算 根 拠
チラシ/カート/冊子 デザイン印刷	333248 円	文京区飲食店用(2タイプ)、特派員チラシ(増刷3回)、カード(増刷1回)、冊子作製
チラシ/カート/冊子 郵送費	11480 円	文京区生活衛生課1回、フミコム2回、店舗20件(レターパック370)
Webコンテンツ	495000 円	初期立ち上げ・改修費用:350000, 特集記事20000×6、更新作業5000×5
イベント開催関連費	69519 円	5/30イベント(飲食、搬出等37813)、ちびっこ広場(Map、菓子)、2/8 イベント(飲食・三脚)
審査員・グラフィックレコーダー謝礼 (7名分)	23346 円	SNSキャンペーン審査Amazonギフト、グラレコ(1名5/30、2名2/8)
消耗品	12487 円	プリンタカートリッジ、封筒、宛名シール
振込手数料	440 円	1回分
旅費	54480 円	東京一新大阪 2回



別紙3：関係者マップ
作成日：令和2年3月6日

Bチャレ（文京区提案公募型協働事業）【令和元年度】
団体名：ケムラン～完全禁煙飲食店を応援する会～

